



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名 太陽誘電株式会社

上場取引所 東

コード番号 6976 URL <http://www.ty-top.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 綿貫 英治

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部长 (氏名) 横田 年昭

TEL 03-3832-0101

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	97,124	△14.0	△1,758	—	△3,665	—	△9,111	—
23年3月期第2四半期	112,877	18.8	8,102	339.8	6,538	—	△3,148	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △15,397百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △9,290百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△77.49	—
23年3月期第2四半期	△26.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	211,156	111,446	52.6	944.63
23年3月期	221,272	127,626	57.4	1,080.61

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 111,071百万円 23年3月期 127,065百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	2.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては平成23年11月9日に公表しております「剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	189,000	△10.2	△7,000	—	△10,000	—	△16,000	—	△136.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	120,481,395 株	23年3月期	120,481,395 株
24年3月期2Q	2,898,970 株	23年3月期	2,894,450 株
24年3月期2Q	117,584,651 株	23年3月期2Q	117,605,255 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

平成23年11月10日(木)に、決算補足説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
3. 補足情報	9
(1) 製品別売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災後のサプライチェーンの混乱や電力供給問題による生産活動の停滞から持ち直す動きが見られたものの、歴史的な円高などによって厳しい状況が続きました。さらには、欧州の財政問題から信用不安が連鎖し、米国経済の停滞など先進国での景気減速感が広がっており、新興国の拡大はあるものの依然として景気の先行きは不透明な状態が続いております。

エレクトロニクス業界においては、スマートフォン市場は堅調に拡大しましたが、パソコンや液晶パネルの在庫調整が続き、電子部品の需要は低調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、以下のような取り組みを行いました。

コンデンサは、主力の積層商品群において生産性改善を主体とした原価低減の推進と、売上の拡大を目指した市場開拓などの体質強化に取り組んできました。フェライト及び応用製品は、デジタル機器の電源回路向けに巻線インダクタの販売拡大と安定供給に努めてきました。モジュールは、高周波モジュールの商品力強化と積極的なプロモーションを推進するとともに、部品内蔵配線板「EOMIN®」の用途拡大と能力増強を行いました。その他電子部品は、スマートフォンをはじめとする携帯電話市場に向けたSAW/FBARデバイスの生産能力を増強し、販売拡大と安定供給のための体制づくりに努めてきました。記録製品は、前連結会計年度に構造改革を行い、黒字化に向けた取り組みを強化してきました。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は971億24百万円（前年同期比14.0%減）、営業損失は17億58百万円（前年同期は営業利益81億2百万円）、経常損失は36億65百万円（前年同期は経常利益65億38百万円）、また繰延税金資産を取り崩したことにより四半期純損失は91億11百万円（前年同期は四半期純損失31億48百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における期中平均の為替レートは1米ドル80.63円と前年同期の平均為替レートである1米ドル89.98円と比べ9.35円の円高となりました。

製品別の売上高は次のとおりであります。

<電子部品>

[コンデンサ]

積層セラミックコンデンサをはじめ、各種コンデンサが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、テレビなどの民生機器向け、パソコンなどの情報機器向け、液晶パネルなどの部品向けが減少したことにより、売上高は460億6百万円（前年同期比16.6%減）となりました。

[フェライト及び応用製品]

フェライトコア、その応用製品である各種インダクタが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、全ての機器向けの売上が前年同期を下回り、売上高は150億18百万円（前年同期比8.5%減）となりました。

[モジュール]

各種電源モジュール、高周波モジュールが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、電源モジュール、高周波モジュールとも売上が前年同期比で減少し、売上高は158億円（前年同期比12.2%減）となりました。

[その他電子部品]

上記区分に属さない電子部品が含まれます。

主な製品はSAWフィルタなどのSAW/FBARデバイスで、当第2四半期連結累計期間の売上高は90億44百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

<記録製品その他>

[記録製品]

CD-R、DVD-R/DVD+R、BD-Rが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、CD-R、DVD-R/DVD+Rの売上が前年同期を下回り、売上高は76億78百万円（前年同期比26.8%減）となりました。

[その他]

主なものは関係会社における実装事業で、当第2四半期連結累計期間の売上高は35億75百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対して101億16百万円減少しました。そのうち流動資産は81億6百万円減少しており、主な要因は、現金及び預金の減少103億57百万円、受取手形及び売掛金の増加13億53百万円、その他流動資産の増加8億89百万円であります。また固定資産は20億9百万円減少しており、主な要因は、有形固定資産の増加26億59百万円、無形固定資産の減少4億10百万円、投資その他の資産の減少42億58百万円であります。

負債は60億63百万円増加しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加13億64百万円、短期借入金の増加57億99百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少78億96百万円、長期借入金の増加98億52百万円、退職給付引当金の減少18億56百万円であります。

純資産は、161億79百万円減少しました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは32億92百万円の収入(前年同期比77.1%減)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失43億88百万円、減価償却費90億17百万円、売上債権の増加額51億7百万円、たな卸資産の増加額17億15百万円、仕入債務の増加額45億89百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは185億84百万円の支出(前年同期比128.5%増)となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出184億70百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは66億78百万円の収入(前年同期は57億87百万円の支出)となりました。主な要因は、短期借入金の純増加60億18百万円、配当金の支払額5億88百万円であります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して101億22百万円減少し、286億89百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成23年8月5日に公表しました通期の連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成23年11月9日)公表の「第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異及び業績予想の修正、並びに繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ」をご参照ください。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,957	29,600
受取手形及び売掛金	41,190	42,544
商品及び製品	13,275	13,733
仕掛品	9,318	9,241
原材料及び貯蔵品	9,893	9,544
その他	6,156	7,046
貸倒引当金	△216	△239
流動資産合計	119,575	111,469
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	62,069	61,544
機械装置及び運搬具	179,944	183,449
工具、器具及び備品	17,648	17,446
土地	7,715	7,705
建設仮勘定	10,742	7,951
減価償却累計額	△190,517	△187,835
有形固定資産合計	87,602	90,261
無形固定資産		
のれん	2,646	2,223
その他	784	795
無形固定資産合計	3,430	3,019
投資その他の資産		
投資有価証券	4,677	3,928
その他	6,237	2,706
貸倒引当金	△250	△229
投資その他の資産合計	10,664	6,405
固定資産合計	101,696	99,686
資産合計	221,272	211,156

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,047	18,412
短期借入金	2,996	8,795
1年内返済予定の長期借入金	12,539	4,643
未払法人税等	1,120	570
賞与引当金	2,951	3,163
役員賞与引当金	46	25
その他	18,699	16,309
流動負債合計	55,402	51,920
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	20,000	20,000
長期借入金	9,469	19,322
退職給付引当金	3,400	1,543
役員退職慰労引当金	136	86
負ののれん	51	41
その他	5,185	6,796
固定負債合計	38,244	47,789
負債合計	93,646	99,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,557	23,557
資本剰余金	41,471	41,471
利益剰余金	89,301	79,602
自己株式	△3,620	△3,625
株主資本合計	150,709	141,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	381	32
繰延ヘッジ損益	△49	5
為替換算調整勘定	△23,975	△29,971
その他の包括利益累計額合計	△23,643	△29,933
新株予約権	287	329
少数株主持分	272	45
純資産合計	127,626	111,446
負債純資産合計	221,272	211,156

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	112,877	97,124
売上原価	85,958	80,775
売上総利益	26,918	16,348
販売費及び一般管理費	18,816	18,107
営業利益又は営業損失(△)	8,102	△1,758
営業外収益		
受取利息	100	85
受取配当金	53	66
持分法による投資利益	15	31
助成金収入	36	14
その他	81	81
営業外収益合計	286	279
営業外費用		
支払利息	253	202
為替差損	1,127	1,635
休止固定資産減価償却費	429	153
その他	40	195
営業外費用合計	1,850	2,186
経常利益又は経常損失(△)	6,538	△3,665
特別利益		
固定資産売却益	911	13
退職給付制度移行益	—	54
その他	114	13
特別利益合計	1,025	82
特別損失		
固定資産除売却損	1,955	219
減損損失	7,230	109
たな卸資産廃棄損	114	53
投資有価証券評価損	—	412
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27	—
その他	6	10
特別損失合計	9,333	805
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,769	△4,388
法人税、住民税及び事業税	1,542	406
法人税等調整額	△169	4,312
法人税等合計	1,373	4,718
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,142	△9,106
少数株主利益	6	4
四半期純損失(△)	△3,148	△9,111

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,142	△9,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△470	△349
繰延ヘッジ損益	115	55
為替換算調整勘定	△5,792	△5,995
その他の包括利益合計	△6,147	△6,290
四半期包括利益	△9,290	△15,397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,296	△15,400
少数株主に係る四半期包括利益	5	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,769	△4,388
減価償却費	9,968	9,017
減損損失	7,230	109
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27	—
のれん償却額	422	422
負ののれん償却額	△10	△10
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△57	25
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,041	260
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	11	△21
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	△48
受取利息及び受取配当金	△154	△151
支払利息	253	202
持分法による投資損益(△は益)	△15	△31
固定資産除売却損益(△は益)	1,043	205
投資有価証券評価損益(△は益)	—	412
売上債権の増減額(△は増加)	△3,716	△5,107
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,482	△1,715
仕入債務の増減額(△は減少)	5,742	4,589
その他	△494	440
小計	16,040	4,209
利息及び配当金の受取額	152	157
利息の支払額	△249	△199
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,545	△875
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,397	3,292
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△1,204	111
固定資産の取得による支出	△7,929	△18,470
固定資産の売却による収入	1,069	61
投資有価証券の取得による支出	△37	△150
投資有価証券の売却による収入	—	5
その他	△32	△141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,134	△18,584
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,688	6,018
長期借入れによる収入	—	12,000
長期借入金の返済による支出	△2,030	△10,043
少数株主からの払込みによる収入	—	5
少数株主からの株式取得に対する支出	—	△223
自己株式の取得による支出	△10	△4
配当金の支払額	△589	△588
リース債務の返済による支出	△467	△485
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,787	6,678
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,632	△1,508
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,156	△10,122
現金及び現金同等物の期首残高	40,451	38,811
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,295	28,689

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 製品別売上高

製品区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
コンデンサ	55,188	48.9	46,006	47.4
フェライト及び応用製品	16,408	14.5	15,018	15.4
モジュール	17,993	15.9	15,800	16.3
その他電子部品	8,167	7.3	9,044	9.3
電子部品 計	97,757	86.6	85,869	88.4
記録製品	10,494	9.3	7,678	7.9
その他	4,625	4.1	3,575	3.7
記録製品その他 計	15,119	13.4	11,254	11.6
合計	112,877	100.0	97,124	100.0

上場会社名 : 太陽誘電株式会社
 コード番号 : 6976 (東証 第一部)
 代表者 : 代表取締役社長 綿貫 英治
 問合せ窓口 : 経営企画本部 財務経理部
 TEL (03 - 3832 - 0101)

平成24年3月期 第2四半期決算概要

(百万円未満切捨て)

[業績の概要]

科目	期 別		当第2四半期		増減	
	前第2四半期 (22.4.1~22.9.30)		(23.4.1~23.9.30)			
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
売上高	112,877	100.0	97,124	100.0	△15,752	△14.0
営業利益	8,102	7.2	△1,758	△1.8	△9,861	-
経常利益	6,538	5.8	△3,665	△3.8	△10,203	-
税引前当期純利益	△1,769	△1.6	△4,388	△4.5	△2,619	-
当期純利益	△3,148	△2.8	△9,111	△9.4	△5,962	-
包括利益	△9,290	-	△15,397	-	△6,107	-

1株当たり当期純利益	△26.77 円	△77.49 円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	- 円	- 円

研究開発費	4,236 百万円	4,018 百万円	△217百万円	△5.1%
設備投資額	11,091 百万円	15,350 百万円	4,259百万円	38.4%
減価償却費	9,968 百万円	9,017 百万円	△951百万円	△9.5%

(注) 1 百分比は売上高比であります。

2 当第2四半期及び前第2四半期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載していません。

科目	前連結会計年度末 (23.3.31)		当第2四半期 (23.9.30)		増減	
	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)
総資産	221,272 百万円		211,156 百万円		△10,116百万円	△4.6
純資産	127,626 百万円		111,446 百万円		△16,179百万円	△12.7
自己資本比率	57.4 %		52.6 %		△4.8ポイント	-
1株当たり純資産	1,080.61 円		944.63 円		△135.98円	△12.6

[製品別売上高]

製品区分	前第2四半期 (22.4.1~22.9.30)		当第2四半期 (23.4.1~23.9.30)		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
コンデンサ	55,188	48.9	46,006	47.4	△9,182	△16.6
フェライト及び応用製品	16,408	14.5	15,018	15.4	△1,389	△8.5
モジュール	17,993	15.9	15,800	16.3	△2,193	△12.2
その他電子部品	8,167	7.3	9,044	9.3	877	10.7
電子部品 計	97,757	86.6	85,869	88.4	△11,888	△12.2
記録製品	10,494	9.3	7,678	7.9	△2,815	△26.8
その他	4,625	4.1	3,575	3.7	△1,049	△22.7
記録製品その他 計	15,119	13.4	11,254	11.6	△3,864	△25.6
合計	112,877	100.0	97,124	100.0	△15,752	△14.0